

ご来場
ありがとう
ございます



ボクシング観戦のお願い

ご来場の際は体育館外で誘導している案内の指示に従って

南玄関よりエレベータを使用して3階の試合会場にお入りください。

ボクシング観戦にあたり会場内（3階）では

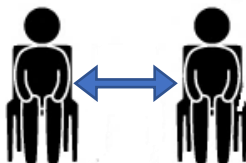
手指の消毒に
ご協力ください



検温のご協力
お願いいたします



間隔を開けて
お座りください



室内履きを
ご準備ください



ごみは各自で
お持ち帰りください



観戦時の水分補給は可能です
距離をしっかりととりましょう



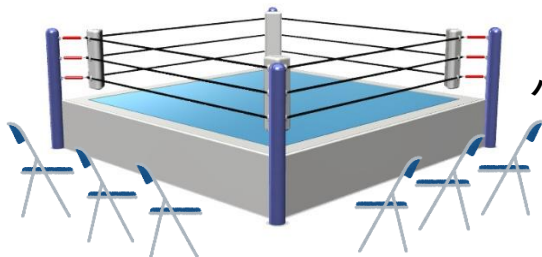
会場内での食事は
ご遠慮ください



声を出しての
応援はご遠慮ください



選手との接触は
お控えください



観戦はリングまわりの
パイプ椅子でお願いします。

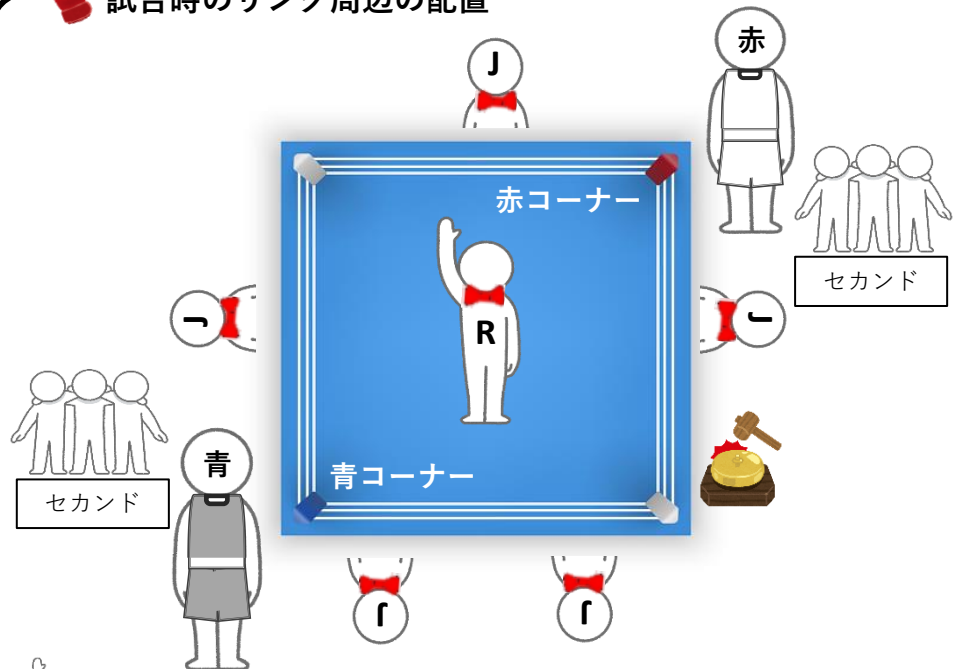


大会の結果や進行表は
日本ボクシング連盟ホームページ
“2022全日本ボクシング選手権大会”
をご覧ください

ボクシング競技の見方

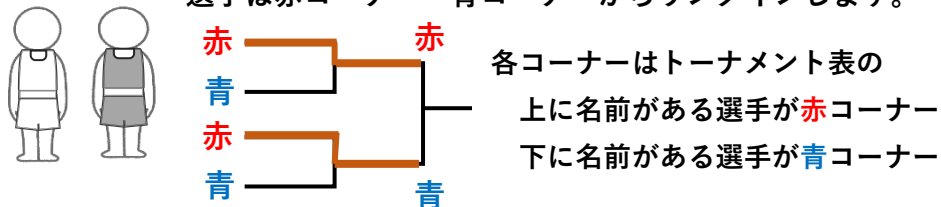
～ルールを一部抜粋して紹介します～

試合時のリング周辺の配置



レフリー (R) 1名・ジャッジ (J) 5名 (又は3名で試合を行います)。

選手は赤コーナー・青コーナーからリングインします。



セカンドは3名まで入れます。



ゴングの合図でラウンドの開始・終了をお知らせします。
※今大会は3分3ラウンド・インターバル (休憩・作戦会議時間) 1分です

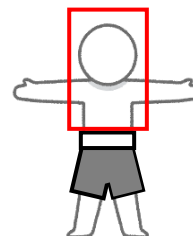
得点の与え方

得点	状態
10-10	互角の場合 10ポイントマストルールではない(注1)
10-9	一方が勝っている場合
10-8	一度のダウンやこれに近いグロッキー状態 パンチを受けてふらふらの場合

(注1 10ポイントマストルール: 1ラウンド毎に必ず優劣をつける
※詳しくは大会プログラム『ボクシング競技の基礎知識』(P12)をご確認ください。

採点の基準

ターゲットエリア



- ① ターゲットエリアへの質の高い打撃の数
 - ・パンチはナックルパートで体や肩の重みを伴ったものでなければならない。
 - ・パンチの数と質を判断する
 - ・パンチの数が同じときは質を考慮してラウンドの勝者を決める。



- ② 技術や戦術の優勢を伴って競技を支配していること
 - ・攻撃と防御を組み合わせることで競技を支配していること。
 - ・効果的な攻撃をしていること。(前進することが必ず必要なのではない。)
 - ・相手の特性を打ち消す戦術を駆使すること。



- ③ 積極性・競技中継続して勝利を目指すこと
 - ※詳しくは大会プログラム『ボクシング競技の基礎知識』(P12)をご確認ください。